

教科 理 科

科目	科学と人間生活	学年・コース	3 学年	地域政策	コース	単位数	2 単位	区分	必修
学習の目標	地学・化学・生物分野を総合的に学ぶことによって科学に対する幅広い知識を身につける。								
教科書	改訂 科学と人間生活 (東京書籍)								
補助教材等	ニューサポート 改訂 科学と人間生活 (東京書籍)								
学期	月	学習内容				学習のねらい			時間
1	4	4編 宇宙や地球の科学 1章 身近な天体と太陽系における地球 ①天体が刻む時				<ul style="list-style-type: none"> ・太陽や月、恒星の運動について理解する ・天体の運動と、暦の関係性を理解する ・太陽系に存在する星の特徴を理解する 			6
	5	②太陽系の構造							6
	6 7	③太陽が動かす大気と水					<ul style="list-style-type: none"> ・太陽の放射エネルギーについて理解する ・放射エネルギーと大気海洋の運動の関係性を理解する 		6
2	8	1編 生命の科学 1章 生物と光 ①植物の生育と光				<ul style="list-style-type: none"> ・光による炭酸同化のしくみを理解する。 			6
	9	②光シグナルと生物					<ul style="list-style-type: none"> ・動植物の光に対する反応について、生育と行動の思考できるようにする。 		5
	10	③ヒトの視覚と光				<ul style="list-style-type: none"> ・光受容器官としての眼のしくみを理解する。 			6
	11 12	3編 光や熱の科学 1章 光の性質とその利用 ①目に見える光の世界 ②光の進み方とその基本性質 ③見えない光とその応用					<ul style="list-style-type: none"> ・身近な光のスペクトルを理解する。 ・光の三原色について理解する。 ・光の直進性、屈折、反射について理解する。 ・可視光以外の電磁波があることを理解する。 ・電磁波の利用について理解する。 		6 6 6
3	1	2編 物質の科学 1章 材料とその再利用 ①金属				<ul style="list-style-type: none"> ・生活に深く関わる金属の性質や用途について理解する。 ・生活に深く関わるプラスチックの性質や用途について理解する。 ・持続可能な循環型社会において、資源の再利用や、環境について理解する。 			6
		②プラスチック							6
		③資源の再利用							5

評価の観点	知識・技能	身の回りで起こる現象についての知識が身についたか。また、生活に関係が深い物質についての知識が身についたか。
	思考・判断・表現	実験結果やグラフ・データをもとに自分で考察を行うことができたか。
	主体的に学習に取り組む態度	科学をなぜ学習するのか。科学と自分自身を取り巻く世界の間を自ら考え、主体的に学ぶことができたか。